

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和07年11月20日

計画の名称	未普及地域の早期解消による衛生的で快適なまちづくりの推進													
計画の期間	令和05年度～令和08年度（4年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	尾張旭市													
計画の目標	下水道の計画的な整備を進めることにより、衛生的で快適な生活を支えるまちづくりを進め、未普及地域の早期解消を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		1,798	A	1,798	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)	(R6末)	(R8末)
1	下水道の面整備を進めることにより、下水道処理人口普及率を87%(R5当初)から92%(R8末)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 (供用開始公示済区域内人口)÷(住民基本台帳人口)×100	87%	89%	92%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠（ 污水）	新設	新居地区（未普及）	污水管       = 150 ～ 250mm L=3,800m	尾張旭市						390		-
	A07-002	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠（ 污水）	新設	城山地区（未普及）	污水管       = 150mm   L=2,7 00m	尾張旭市						70		-
	A07-003	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠（ 污水）	新設	庄中污水幹線（未普及）	污水管       = 200 ～ 250mm L=2,300m	尾張旭市						360		-
	A07-004	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠（ 污水）	新設	西の野地区（未普及）	污水管       = 150mm   L=800 m	尾張旭市						90		-
	A07-005	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠（ 污水）	新設	東大道地区（未普及）	污水管       = 150mm   L=3,3 00m	尾張旭市						220		-
	A07-006	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠（ 污水）	新設	北山地区（未普及）	污水管       = 150mm   L=5,2 00m	尾張旭市						430		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠（ 污水）	新設	北原山地区（未普及）	污水管       = 150mm   L=5,1 00m	尾張旭市						200		-
											小計						1,760		
水道・下水道事業	A07-008	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠（ 污水）	新設	霞ヶ丘地区（未普及）	実施設計	尾張旭市						38		-
											小計						38		
											合計						1,798		

中 間 評 価	
中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
尾張旭市役所下水道課にて評価を実施	令和 7 年 4 月
	公表の方法
	中間評価後、ホームページにて公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	東部処理区及び西部処理区の面整備を行い、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が図られてる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引継ぎ面整備を進め、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	中 間 目標値	89%	
	中 間 実績値	90%	